

授業科目 質的研究方法論	科目概要・形式 1 単位 15 時間 選択	配当年次 1 年 後期
科目責任者	佐藤 愛	
担当者	佐藤 愛、鳴井 ひろみ、大川 貴子	
1. 科目のねらい・目標 (ねらい) 質的アプローチを用いた研究の目的、方法、分析方法を理解し、批判的吟味ができる能力を養う。 (目標) 1) 質的研究の特徴を理解する。 2) 代表的な方法論について理解する。 3) 研究疑問・研究課題の追究に適した方法論の選択について理解する。		
2. 授業計画・内容 【佐藤 愛】(3 コマ) 1) 質的研究の特質 質的看護研究を行う意義、質的研究における対象の選択、データ収集、倫理的問題 2) 現象学的アプローチによる方法と分析 【鳴井 ひろみ】(2 コマ) 1) 質的帰納的研究による方法と分析 【大川 貴子】(2 コマ) 1) Grounded Theory Approach による方法と分析		
3. 教科書、参考書 (参考書) ・ホロウェイ・ウィーラー著/野口美和子監訳：ナースのための質的看護研究入門，第2版，医学書院，2006. ISBN：978-4260002264 ・松葉祥一・西村ユミ編：現象学的看護研究 理論と分析の実際，医学書院，2014. ISBN：978-4-260-02048-0 ・トーマス・ポリオ著/川原由佳里監修：患者の声を聞く 現象学的アプローチによる看護の研究と実践，エルゼビア・ジャパン，2006. ISBN：4-86034-874-5 ・山本則子・萱間真美・太田喜久子・大川貴子：グラウンデッドセオリー法を用いた看護研究のプロセス，文光堂，2002. ISBN：4-8306-4629-2 その他、講義の中で紹介する。		
4. 成績評価方法 課題のプレゼンテーションおよび参加態度、レポートにより評価する。		
5. 受講要件 なし		
6. 社会人学生に対する配慮 夜間開講、土曜開講に対応可能。		
7. その他		